

## (平成23年度) 産業廃棄物税等の収入状況及び用途の状況

### 1 収入状況

平成23年度の産業廃棄物税収入額は、83,666千円と、前年度の68,552千円に比較して、15,114千円、約22.0%増加しました。

また、県外からの産業廃棄物の搬入に係る環境保全協力金収入額は、17,024千円と、前年度の19,815千円に比較して2,791千円、約14.1%減少しました。

これらの収入に、県費での充当分を加味した財源確保総額は117,714千円となりました。

(1) 産業廃棄物税	83,666千円 (平成23年度収入ベース)
(2) 環境保全協力金	17,024千円 ( 同 上 )
(3) 県費 (一般財源充当金)	17,024千円 ((2)と同額を県が負担)
<b>財源確保額</b>	<b>117,714千円</b>

### 2 用途

循環型地域社会形成推進事業として、次ページのとおり総額 100,646千円を支出しました。

収入額に比較して用途実績が下回ったことから、残余の財源は環境保全基金に積み立て、翌年度以降の事業に充当することとしました。

平成23年度循環型地域社会形成推進事業 実績概要

事業名	実施方法	実績額 (千円)	事業実績の概要
産業・地域ゼロエミッション推進事業	補助	51,357	事業者による廃棄物の排出抑制やリサイクルなどのための技術開発、設備投資、製品製造等の取組みを支援。(補助金総額49,645千円) 【補助実績】9件 ・北上製紙(株) ・(株)大昌電子 ・世嬉の一酒造(株) ・水沢鋳物工業協同組合 ・(株)フリーデン ・(株)ケイ・エムアクト ・社会福祉法人睦会 ・田中貴金属工業(株)岩手工場 ・(株)アーク
3R自主管理支援事業	県実施	7,298	地域ゼロエミッションコーディネーター2名による事業所の3R推進への自主的な取組みの支援と地域循環圏形成に向けた事業所間等のコーディネート。
再生資源利用製品認定事業	県実施	1,163	主に県内で発生する再生資源を利用して県内で製造された優良なリサイクル製品を再生資源利用認定製品として認定し、利用拡大を推進。
育成センター運営費補助	補助	5,000	産業廃棄物処理業者の格付制度等の運営に対する補助。【県産業廃棄物協会】
適正処理普及・啓発促進事業	委託	6,721	排出事業者説明会開催等の事務委託。【県産業廃棄物協会】
産業廃棄物処理状況調査	委託	2,457	産業廃棄物処理等実績の集計・分析。
許認可総合システム保守管理	委託	4,593	産業廃棄物処理業許認可総合システム、環境保全協力金管理システムの保守管理。
産業廃棄物再資源化技術開発事業	委託等	21,384	下水道汚泥のアスファルト材料への利用研究。 【工業技術センター】 バイオマス燃料を活用した新エネルギー開発 【環境保健研究センター等】 下水道汚泥を活用したリチウムイオン2次電池材料開発 【工業技術センター等】
PCB廃棄物処理事業	県実施	673	PCB廃棄物処理に係る広域協議会運営に要する負担金等。
合計		100,646	